

## 令和7年度セミセルフ式キャッシュレス決済対応POSレジ等導入仕様書

### 1. 目的

村民が利用する公金収納窓口において、対面式セミセルフ方式キャッシュレス決済対応POSレジ等を導入することにより、多様な支払方法の提供や待ち時間の短縮、接触機会の低減等を通じて村民の利便性の向上を図るとともに、POSレジを活用した集計管理による収納業務の効率化を目的とする。

### 2. 設置場所

姫島村役場 出納室

### 3. 調達機器

対面式セミセルフ方式キャッシュレス決済対応POSレジ等 1式

(機材構成)

|               |      |
|---------------|------|
| ア POSレジ端末     | 1台   |
| イ 自動釣銭機       | 1台   |
| ウ キャッシュレス決済端末 | 1台   |
| エ レシートプリンタ    | 1台   |
| オ 監視カメラ       | 1セット |

(仕様等)

- ア 合計金額算出及び入力を職員が行い、確定した金額を窓口利用者自身が自動釣銭機で支払うことができるもの。
- イ 追加費用なくレジに登録することができる項目が35以上あること。
- ウ 15型以上のディスプレイで、タッチパネル対応及びカスタマイズが可能であること。
- エ POSシステムを有し、日別・月別集計、項目別集計、データの蓄積、データの出力が可能であること。
- オ 入金した情報の各種集計の情報については、業務中及び業務終了後に確認できること。
- カ POSレジ端末と連動した自動釣銭機であること。また、新紙幣及び新貨幣発行時に対応ができるものであること。
- キ 窓口利用者側のディスプレイに、支払金額、投入金額、つり銭が表示されること。
- ク 納品する機器一式の高さや奥行きは、窓口での効率的な運用ができるものとし、付属品等が生じる場合は見積額に含めること。自動つり銭機は、専用のカバー及び専用架台を有し、窓口環境を配慮した構造とすること ※(カバー項目/追記)

#### コ カメラ 1セット

現金の入出金を録画できる記録用カメラを付属すること。

記録用カメラは、個人の特定や金種の判別ができない解像度のものは不可とする。

保存用ドライブは最低5日分を保存できる容量があること。

#### サ つり銭機カバー

自動つり銭機には、専用のカバーを設けること。

### 4. 機能仕様

#### (1) カラー液晶ディスプレイタッチ式搭載

TFT-LCD 15インチLEDバックライト、5線式抵抗膜方式で防滴性（IP65相当）を有すること。

#### (2) セミセルフ機能

ディスプレイは職員側・窓口利用者側双方に項目の表示ができ、窓口利用者側に表示される「はい」等の表示をタッチ後に収納する形式とできること。

#### (3) 音声ガイダンス機能

「お金を投入してください」、「よろしければ「はい」をタッチしてください」、「お釣りをお取りください」等、音声での案内が可能なこと。

#### (4) 両替機能

職員側ディスプレイでも窓口利用者側ディスプレイからでも両替操作が可能なこと。

#### (5) マルウェア対策

アップデートが不要なホワイトリスト方式によるマルウェア対策をすること。

#### (6) 科目用メニューボタン

1ページ60メニュー、ページ数は40以上であること。

科目メニューボタンは、文字色4種類以上、背景色50種類以上選択可能なこと。

また、メニューボタンには当日の件数を表示できること。

#### (7) 精算（レジ締め）取消機能

誤って精算をしてしまった場合には、直後であれば精算取消が容易に可能なこと。

#### (8) 集計・機能

項目別の集計及びグループ別、部門別の集計が可能なこと。

また、集計期間は容易に設定ができ1日、1週間、2週間など自由に集計が可能なこと。

#### (9) 預かり金計数機能

預かった現金を自動計数／収納し、支払額に応じたつり銭を自動で出金する機能を有すること。

#### (10) 現金外入力

小切手や汚損貨幣（機械読取不可なもの）など現金以外での取引（手入力）が可能なこと。また、現金と現金以外の複合取引（一部現金、一部小切手など）にも対応すること。

集計には現金取引額と現金外取引額（手入力分）が明確にわかること。

(11) C V S 収納用バーコード

C V S 収納用バーコードが読めること。

バーコードの印字桁数は自由に設定できること。

(12) 在高確認

紙幣／硬貨つり銭機内の現金在高をディスプレイ表示及びレシートへの出力が可能なこと。

(13) 入出金機能

取引以外に金種（枚数）指定、もしくは金額指定で入金（準備金の補充など）や出金（機内現金フル時の放出など）が可能なこと。また、それらの操作ログをジャーナル記録可能なこと。

(14) リジェクト機能

入金時の不良硬貨及び紙幣のリジェクト機能を有すること。

(15) 残置回収機能

機内現金は、全回収のほか、任意に設定した「準備金」を残し「収納金」のみを回収することが可能なこと。

「準備金」設定は、残置させる金額（紙幣と硬貨の総額）を設定する「金額残置設定」と金種毎に残置させる枚数を設定する「枚数残置設定」が可能なこと。

(16) その他機能/自動つり銭機

- ・ 4, 3 インチフルカラー液晶ディスプレイを搭載し、ガイダンス表示等を可能とすること。
- ・ 取引履歴参照、状態監視機能を有し、収納庫等の開閉履歴が確認可能なこと。
- ・ エラー解除ガイダンス表示を可能とし、アミネーション表示ができること。
- ・ エラー解除体験モードにより、実際の貨幣の詰まりを体験可能な機能を有すること。
- ・ 清掃ガイダンスを有し、つり銭機の清掃タイミング通知が可能であること。
- ・ 現金管理強化のため、現金を収納している場所には全て鍵を搭載していること。
- ・ エラー低減のため、硬貨ユニットでは、ピンベルト・選別穴フラップを採用していること。

(17) 集計機能

クラウド型集計システムと連動可能であり、各種集計（月別・日別、金額集計等）データの蓄積機能を備えており、1年以上蓄積可能であること。

(18) キャッシュレス決済端末

- ・ クレジットカード決済、電子マネー決済、QRコード決済が1台の端末で対応可能。
- ・ P O S レジ端末と連動可能であり、キャッシュレス決済端末とP O S レジ端末とで金額の二度打ちは不要。
- ・ 納付者に対し、P O S レジ又はキャッシュレス決済端末に納付者側画面で手数料等の金

額等を表示することができる機能を有すること。職員側の表示画面と納付者側の表示画面が分かれており、端末を移動させることなく、納付者側の画面上で金額等が閲覧できる。

- ・ P I Nコード入力用のボタンはキャッシュレス決済端末一体型。
  - ・ 提示されたクレジットカード等の信用照会は、即時与信が可能。
  - ・ 支払金額と回数を入力でき、カード決済承認番号が即時取得可能。
  - ・ キャッシュレスに係るレシートプリンタはキャッシュレス端末自体にプリンタ機能を有しており、納付者の控えと村側の控えを発行できる。また設置部署の名称、決済年月日、金額、決済ブランドが印字可能。
- ⑧ P C I D S Sの現行基準に準拠しているクレジット情報非保持型の機種。
- ・ 認証時等におけるカード情報や暗証番号の通信は暗号化される仕組みとなる。
  - ・ 有線接続が可能。

## 5. 契約期間

契約締結日から令和8年1月30日

## 6. その他

- (1) 上記機器を正常に稼働させる上で、必要なケーブル類等を含めること。
- (2) 設置作業や初期設定費用を含めること。また十分な取扱説明及び研修を実施すること。
- (3) 瑕疵担保期間は、契約日より6ヶ月とすること。
- (4) 導入時の各種設定内容、設置については、本村と打ち合わせのうえ決定すること。
- (5) 今後新たな決済手段を導入する場合は、別途協議のうえ決定すること。
- (6) 本仕様書及び加盟店規約に定めのない事項並びに疑義の生じた事項については、本村と受注者で協議のうえ決定すること。
- (7) その他不明な点は、担当部署と協議の上決定すること。

## 7. 各機器の保守業務

保守契約については、別途協議の上、契約を行うこととし、保守費用は、本事業に含めないこととする。